

# 「昇給係数4」の定期昇給実施で 会社は「社員・家族の幸福の実現」を図れ!

## 2021春闘では定期昇給削減!?

昨年会社は、JR発足後初めてJR他社でも実施しなかった「昇給係数2」という、社員・家族が落胆する生涯賃金に影響がでる賃金改定を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、現場の社員はお客様への安全・安定輸送確保のために、昼夜を問わず懸命に業務を遂行しています。

## アンケートでは「転職を考えている」の声も

国労東日本本部は、昨年末から賃金アンケートを取り組んでいます。その中には、「一時金で毎月の穴埋めをしていたのに、一時金まで減らされて生活が大変になっている」ことや、今回も定期昇給が減らされたら「転職も考えざるを得ない」など、若手社員から切実な声が届いています。

### 届けられた切実な声から

- 昇給係数2の早期改善を望む。
- 今も本来業務以外の仕事をやらなくていけないけど、「柔軟な働き方」では、やる事がさらに増えるのに、給料が低いのではやる気にならない。
- これから福利厚生が悪くなるのではないかと不安。
- 将来の収入も考えて転職しようと考えています。
- 定期昇給を実施し、減らした分を回復させるべき。最悪手当でもいいので日本の大企業として誇れる賃金を。
- 昇級が酷過ぎる。若年層をこき使う風土のせいでやる気が湧かない。

**会社は、社員の切実な思いや不安に応えるべきだ!**

**これ以上社員に犠牲を強いれば**

**「人材の流失」につながる危機感を持つべきだ!**